

**SHARP**<sup>®</sup>

プロジェクター

**ViewLight**<sup>®</sup>  
ビューライト

---

**コントロールコマンド・  
リファレンスマニュアル**

---

# もくじ

はじめに .....	3
<b>1. 外部機器との接続 .....</b>	<b>4</b>
1-1. 接続インターフェイス .....	4
1-2. 通信条件 .....	6
<b>2. コマンドについて .....</b>	<b>7</b>
2-1. コマンド詳細の見かた .....	7
2-2. パラメータ .....	7
2-3. レスポンス .....	8
2-4. エラーコード一覧 .....	8
2-5. コマンド対応一覧 .....	9
<b>3. コマンド詳細 .....</b>	<b>11</b>
3-1. コマンドリスト .....	11
3-2. コマンドの詳細説明 .....	13

# はじめに

本書は、コンピューターなどの外部機器からプロジェクターを制御するためのコマンドについて説明しています。シリアルポートや有線 LAN を使用して接続した外部機器とコマンドを送受信することにより、プロジェクターを制御できます。本書の利用にあたっては、プロジェクターについての基礎的な知識があることを前提としています。お使いになる機種の種類や調整方法については、取扱説明書または設置説明書をご覧ください。

- 「1. 外部機器との接続」では、プロジェクターと外部機器との接続について説明しています。(→ 4 ページ)
- 「2. コマンドについて」では、本書における「コマンド」や「レスポンス」の表記について説明しています。(→ 7 ページ)
- 「3. コマンド詳細」では、コマンドリストと各コマンドの詳細を説明しています。(→ 11 ページ)

## 対象機種

本書で説明しているコマンドは、以下の機種に対応しています。

A シリーズ	XP-A201U-B
X シリーズ	XP-X171Q-B / XP-X141Q-B
P シリーズ	XP-P721Q-W / XP-P601Q-W
M シリーズ	XP-M401H-W / XP-M421W-W

## 商標について

- ViewLight、ビューライトは、シャープ NEC ディスプレイソリューションズ株式会社の商標または登録商標です。
- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- HDBaseT™ および HDBaseT Alliance ロゴは、HDBaseT Alliance の商標です。
- DisplayPort および DisplayPort ロゴは、Video Electronics Standards Association の米国その他の国における商標です。

### [ 注意 ]

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
- (4) 本書の内容の実行および使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では (3) 項に関わらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

2025 年 1 月 初版

シャープ NEC ディスプレイソリューションズ株式会社の許可なく複製・改変などはできません。

# 1. 外部機器との接続

プロジェクターと外部機器の接続方法や通信条件について説明します。

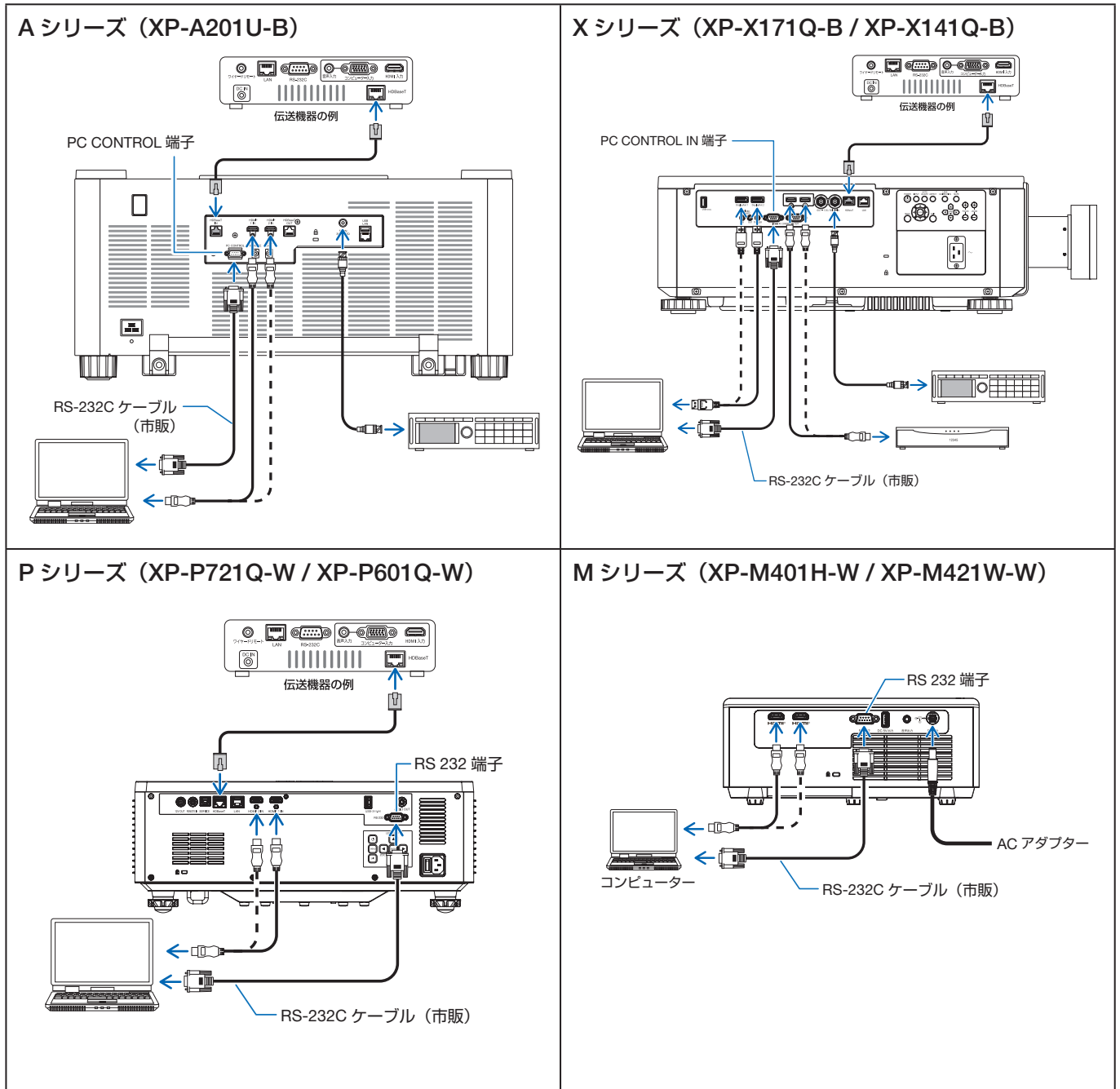
## 1-1. 接続インターフェイス

プロジェクターとコンピューターなどの外部機器との接続方法には、次の2つがあります。

- シリアルポートを使用した接続
- 有線 LAN を使用した接続

### 接続例

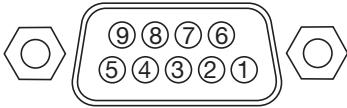
(※ シリアルポートに接続する場合)



## シリアルポートを使用した接続

シリアルケーブル（クロスケーブル）を使用して、コンピューターとプロジェクターを接続します。プロジェクターの PC CONTROL 端子にシリアルケーブルを接続してください。シリアルケーブルのピン配列を次に示します。

< PC CONTROL 端子 (D-Sub 9 ピン) と外部機器の接続 >



ピン番号	信号
1	— 未使用
2	RxD 受信データ
3	TxD 送信データ
4	— 未使用
5	GND 接地
6	— 未使用
7	RTS 送信要求
8	CTS 送信許可
9	— 未使用

(注) M シリーズおよび P シリーズでは「RS232 端子」と呼びます。

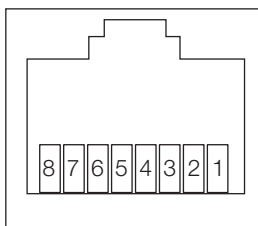
## 有線 LAN を使用した接続

LAN ケーブルを使用して、コンピューターとプロジェクターを接続します。使用する LAN ケーブルの種類（ストレート/クロス）については、ネットワーク管理者にご確認ください。LAN ポートのピン配列を次に示します。

**【注意】**

- 有線 LAN を使用して接続する場合、事前にネットワーク管理者に確認してください。
- 機種によっては、スタンバイモードの設定により、コマンドを受信できない場合があります。詳しくは「3-2. コマンドの詳細説明」の「015. POWER ON」(→ 14 ページ) をご覧ください。

< LAN ポート (RJ-45 8 極コネクタ) >



ピン番号	信号
1	TxD + 送信データ (+)
2	TxD - 送信データ (-)
3	RxD + 受信データ (+)
4	— 未使用
5	— 未使用
6	RxD - 受信データ (-)
7	— 未使用
8	— 未使用

## 1-2. 通信条件

### シリアル接続

RS-232C 準拠の通信方式に対応しています。コマンドの送受信に使用するソフトウェアの通信設定は、次のように設定してください。

項目	詳細	
	機種名	
ボーレート	XP-A201U-B	115200 / 38400 / 19200 / 9600 / 4800 bps
	XP-X171Q-B / XP-X141Q-B	9600 bps
	XP-P721Q-W / XP-P601Q-W	38400 / 19200 / 9600 / 4800 bps
	XP-M401H-W / XP-M421W-W	38400 bps
データ長	8 ビット	
パリティビット	なし	
ストップビット	1 ビット	
フロー制御	なし	
通信手順	全二重	

#### 【注意】

- 以下の機種においてコマンドを使用する場合は、オンスクリーンメニューの「コマンドフォーマット」の設定に注意してください。

#### 《XP-A201U-B》

オンスクリーンメニューの「セットアップ」→「制御 (1)」→「コマンドフォーマット」で「A」を選択してください。

#### 《XP-P721Q-W / XP-P601Q-W》

オンスクリーンメニューの「通信」→「コマンドフォーマット」で「A」を選択してください。

### LAN 接続

項目	詳細
伝送速度	自動設定 (10/100Mbps)
対応規格	IEEE802.3 (10BASE-T) IEEE802.3u (100BASE-TX, Auto-Negotiation)
ポート番号	コマンドの送受信には、TCP のポート番号「7142」を使用します。

# 2. コマンドについて

## 2-1. コマンド詳細の見かた

本書では、コマンド・レスポンスについて次のように表記しています。

```
20h 88h <ID1> <ID2> 0Ch <DATA01> ~ <DATA12> <CKS>
```

コマンド/レスポンス	枠で囲まれた記載はコマンド/レスポンスを表します。(16進数表記)
パラメータ	斜体および“<>”で囲まれた文字列で示します。

## 2-2. パラメータ

コントロールコマンドで使用するパラメータは次のとおりです。  
 コマンドごとに内容が異なるパラメータ (DATA) については、それぞれのコマンドの説明を参照してください。

パラメータ名		説明
ID1	Control ID	プロジェクターに設定されている「Control ID」の値を使用します。
ID2	機種コード	お使いになる機種により異なります。
CKS	チェックサム	チェックサムは次の方法で計算します。 ① 直前までのデータをすべてバイト単位で加算する。 ② ①で加算した結果の下位1バイト(8ビット)の値を チェックサムとして使用する。
LEN	データ長	LENに続くデータ部(DATA??)のデータ長(単位:バイト)を示します。
DATA??	可変長データ	格納する文字列によって異なります。
ERR1 ERR2	レスポンスエラー	エラーが発生した原因を、エラーコードの組み合わせで格納します。 エラーコードについては「2-4. エラーコード一覧」(→次ページ)を参照してください。

**【参考】**

• ID2の機種コード

機種コード	機種名
10h	XP-A201U-B
10h	XP-X171Q-B / XP-X141Q-B
40h	XP-P721Q-W / XP-P601Q-W
40h	XP-M401H-W / XP-M421W-W

• チェックサムの計算例

```
20h 81h 01h 60h 01h 00h <CKS>
```

- ① チェックサム直前までのデータを加算する。「20h + 81h + 01h + 60h + 01h + 00h = 103h」
- ② ①で加算した結果の下位1バイト「03h」をチェックサムとして使用する。

## 2-3. レスポンス

プロジェクターにコマンドを送信すると、結果がレスポンスとして返されます。コマンドの実行結果により、レスポンスの返されかたが異なります。

### コマンドの実行に成功したとき

データを要求しないコマンドに対しては、データ部を付加せずに返します。  
データを要求するコマンドに対しては、データ部にデータを付加して返します。

### コマンドの実行に失敗したとき

コマンドの実行が失敗した原因を、<ERR1>、<ERR2> に格納して返します。

(例) POWER ON

コマンド	20h 00h 00h 00h 00h 02h
レスポンス	A2h 00h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

## 2-4. エラーコード一覧

エラーコード (ERR1、ERR2) の組み合わせとエラーの内容は、次の表のとおりです。

ERR1	ERR2	エラー内容
00h	00h	コマンドを認識できません。
01h	00h	設定値が無効です。
01h	01h	指定した入力端子が無効です。
01h	02h	指定した言語が無効です。
02h	03h	指定された値には設定できません。
02h	0Dh	パワーオフ中のため、コマンドを受け付けできません。
02h	0Eh	コマンドの実行に失敗しました。
03h	00h	指定されたゲイン番号が不正です。
03h	01h	指定されたゲインは無効です。
03h	02h	調整に失敗しました。



## 2-5. コマンド対応一覧

<表の見方>

○：対応しています

－：対応していません

コマンド	対応機種			
	XP-A201U-B	XP-X171Q-B / XP-X141Q-B	XP-P721Q-W / XP-P601Q-W	XP-M401H-W / XP-M421W-W
001. ERROR STATUS REQUEST	○	○	○	－
002. POWER ON	○	○	○	○
003. POWER OFF	○	○	○	○
004. INPUT SW CHANGE	○	○	○	○
005. PICTURE MUTE ON	○	○	－	○
006. PICTURE MUTE OFF	○	○	－	○
007. SOUND MUTE ON	○	－	－	○
008. SOUND MUTE OFF	○	－	－	○
009. ONSCREEN MUTE ON	○	○	－	－
010. ONSCREEN MUTE OFF	○	○	－	－
011. PICTURE ADJUST	○	○	－	－
012. VOLUME ADJUST	○	－	－	－
013. ASPECT ADJUST	○	○	－	－
014. LIGHT ADJUST	○	○	－	－
015. INFORMATION REQUEST	○	○	○	－
016. LIGHT INFORMATION REQUEST	○	○	－	－
017. CARBON SAVINGS INFORMATION REQUEST	○	－	－	－
018. REMOTE KEY CODE	○	○	○	－
019. SHUTTER CLOSE	○	○	－	－
020. SHUTTER OPEN	○	○	－	－
021. LENS CONTROL	○	○	－	－
022. LENS CONTROL REQUEST	○	－	－	－
023. LENS CONTROL 2	○	－	－	－
024. LENS MEMORY CONTROL	○	－	－	－
025. REFERENCE LENS MEMORY CONTROL	○	○	－	－
026. LENS MEMORY OPTION REQUEST	○	－	－	－
027. LENS MEMORY OPTION SET	○	－	－	－
028. LENS INFORMATION REQUEST	○	－	－	－
029. LENS PROFILE SET	○	○	－	－
030. LENS PROFILE REQUEST	○	○	－	－
031. GAIN PARAMETER REQUEST	○	○	－	－
032. SETTING REQUEST	○	○	○	－
033. RUNNING STATUS REQUEST	○	○	○	－
034. INPUT STATUS REQUEST	○	○	－	－
035. MUTE STATUS REQUEST	○	○	－	－
036. MODEL NAME REQUEST	○	○	○	－
037. FREEZE CONTROL	○	○	－	－
038. INFORMATION STRING REQUEST	○	○	－	－
039. LIGHT MODE REQUEST	○	○	－	－
040. LAN PROJECTOR NAME REQUEST	○	○	－	－
041. LAN MAC ADDRESS STATUS REQUEST	○	○	－	－
042. PIP/PICTURE BY PICTURE REQUEST	○	－	－	－

コマンド	対応機種	XP-A201U-B	XP-X171Q-B / XP-X141Q-B	XP-P721Q-W / XP-P601Q-W	XP-M401H-W / XP-M421W-W
043. EDGE BLENDING MODE REQUEST		○	○	-	-
044. LIGHT MODE SET		○	○	-	-
045. LAN PROJECTOR NAME SET		○	○	-	-
046. PIP/PICTURE BY PICTURE SET		○	-	-	-
047. EDGE BLENDING MODE SET		○	○	-	-
048. BASE MODEL TYPE REQUEST		○	○	○	-
049. SERIAL NUMBER REQUEST		○	○	○	-
050. PROJECTOR INFORMATION REQUEST		○	○	○	-

## 3. コマンド詳細

### 3-1. コマンドリスト

コマンド	説明	参照ページ
001. ERROR STATUS REQUEST	プロジェクターで発生中のエラー情報を取得します。	13
002. POWER ON	プロジェクターの電源をオンします。	14
003. POWER OFF	プロジェクターの電源をオフします。	15
004. INPUT SW CHANGE	入力端子を切り替えます。	16
005. PICTURE MUTE ON	映像をミュートします。(映像を一時的に消します。)	17
006. PICTURE MUTE OFF	映像のミュートを解除します。	18
007. SOUND MUTE ON	音声をミュート(一時的に消音)します。	19
008. SOUND MUTE OFF	音声のミュートを解除します。	20
009. ONSCREEN MUTE ON	オンスクリーンをミュートします。(オンスクリーン表示を一時的に消します。)	21
010. ONSCREEN MUTE OFF	オンスクリーンのミュートを解除します。	22
011. PICTURE ADJUST	映像を調整します。	23
012. VOLUME ADJUST	音量を調整します。	24
013. ASPECT ADJUST	アスペクトを変更します。	25
014. LIGHT ADJUST	光源出力を調整します。	26
015. INFORMATION REQUEST	プロジェクターの情報を取得します。	27
016. LIGHT INFORMATION REQUEST	使用時間など、光源の情報を取得します。	28
017. CARBON SAVINGS INFORMATION REQUEST	プロジェクターのCO2削減量情報を取得します。	29
018. REMOTE KEY CODE	リモコンのキーコードを送信します。	30
019. SHUTTER CLOSE	レンズシャッターを閉じます。	32
020. SHUTTER OPEN	レンズシャッターを開きます。	33
021. LENS CONTROL	レンズの位置を調整します。	34
022. LENS CONTROL REQUEST	レンズの位置を取得します。	35
023. LENS CONTROL 2	レンズを指定した位置に移動します。	36
024. LENS MEMORY CONTROL	レンズメモリーを制御します。	37
025. REFERENCE LENS MEMORY CONTROL	基準レンズメモリーを制御します。	38
026. LENS MEMORY OPTION REQUEST	レンズメモリーのオプション設定値を取得します。	39
027. LENS MEMORY OPTION SET	レンズメモリーのオプションを設定します。	40
028. LENS INFORMATION REQUEST	レンズの状態を取得します。	41
029. LENS PROFILE SET	基準レンズメモリーのプロファイル番号を選択します。	42
030. LENS PROFILE REQUEST	選択されている基準レンズメモリーのプロファイル番号を取得します。	43
031. GAIN PARAMETER REQUEST	映像、音量の調整値を取得します。	44
032. SETTING REQUEST	プロジェクターの情報を取得します。	46
033. RUNNING STATUS REQUEST	プロジェクターの動作状態を取得します。	47
034. INPUT STATUS REQUEST	プロジェクターの表示信号情報を取得します。	48
035. MUTE STATUS REQUEST	プロジェクターのミュート状態を取得します。	50
036. MODEL NAME REQUEST	プロジェクターの機種名を取得します。	51
037. FREEZE CONTROL	フリーズ(静止)のオン・オフを制御します。	52
038. INFORMATION STRING REQUEST	プロジェクターで表示している情報文字列(英語)を取得します。	53
039. LIGHT MODE REQUEST	ライトモードの設定値を取得します。	54
040. LAN PROJECTOR NAME REQUEST	プロジェクター名を取得します。	55

コマンド	説明	参照ページ
041. LAN MAC ADDRESS STATUS REQUEST	プロジェクターの MAC アドレスを取得します。	<a href="#">56</a>
042. PIP/PICTURE BY PICTURE REQUEST	ピクチャーインピクチャーおよびピクチャーバイピクチャーの設定値を取得します。	<a href="#">57</a>
043. EDGE BLENDING MODE REQUEST	エッジブレンディングの設定値を取得します。	<a href="#">59</a>
044. LIGHT MODE SET	ライトモードを設定します。	<a href="#">60</a>
045. LAN PROJECTOR NAME SET	プロジェクター名を設定します。	<a href="#">61</a>
046. PIP/PICTURE BY PICTURE SET	ピクチャーインピクチャーおよびピクチャーバイピクチャーを設定します。	<a href="#">62</a>
047. EDGE BLENDING MODE SET	エッジブレンディングを設定します。	<a href="#">64</a>
048. BASE MODEL TYPE REQUEST	プロジェクターのベースモデルタイプを取得します。	<a href="#">65</a>
049. SERIAL NUMBER REQUEST	プロジェクターのシリアル番号を取得します。	<a href="#">66</a>
050. PROJECTOR INFORMATION REQUEST	プロジェクターの動作状態を取得します。	<a href="#">67</a>

### 3-2. コマンドの詳細説明

## 001. ERROR STATUS REQUEST

プロジェクターで発生中のエラー情報を取得します。

#### コマンド

00h 88h 00h 00h 00h 88h

#### レスポンス

##### ◆ コマンド成功時

20h 88h <ID1> <ID2> 0Ch <DATA01> ~ <DATA12> <CKS>

##### ◆ コマンド失敗時

A0h 88h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

##### ◆ データ部

- DATA1 ~ DATA12 …… エラー情報を表します。各ビットが“0”の場合は正常、“1”の場合はエラーを表します。エラー情報一覧については、以下の表をご覧ください。

<エラー情報一覧>

項目	説明			
DATA01	エラーステータス (1)			
	Bit0	カバー異常	Bit4	ファン異常
	Bit1	なし (0 固定)	Bit5	なし (0 固定)
	Bit2	なし (0 固定)	Bit6	LD 不点灯、または LD Driver 通信エラー
	Bit3	なし (0 固定)	Bit7	なし (0 固定)
DATA02	エラーステータス (2)			
	Bit0	なし (0 固定)	Bit4	なし (0 固定)
	Bit1	フォスファー回転異常	Bit5	なし (0 固定)
	Bit2	なし (0 固定)	Bit6	なし (0 固定)
	Bit3	なし (0 固定)	Bit7	なし (0 固定)
DATA03	エラーステータス (3)			
	Bit0	DRIVER VERSION 不一致	Bit4	なし (0 固定)
	Bit1	CPU 間通信異常	Bit5	TEC DRIVER エラー
	Bit2	温度異常 (温度センサー)	Bit6	なし (0 固定)
	Bit3	なし (0 固定)	Bit7	なし (0 固定)
DATA04	エラーステータス (4)			
	Bit0	なし (0 固定)	Bit4	ポンプエラー
	Bit1	なし (0 固定)	Bit5	なし (0 固定)
	Bit2	カラーセンサー異常	Bit6	なし (0 固定)
	Bit3	なし (0 固定)	Bit7	レンズ未装着
DATA05 ~ 12	システム予約			

# 002. POWER ON

プロジェクターの電源をオンします。

**[注意]**

- 本コマンドにより電源オンを実行している間は、他のコマンドを受け付けできません。
- プロジェクターがスタンバイ状態のときにコマンドを受信するためには、オンスクリーンメニューで「スタンバイモード」を以下のように設定してください。

機種名	スタンバイモードの設定	
	シリアル接続する場合	有線 LAN 接続する場合
XP-A201U-B	オフ/オン	オフ/オン
XP-X171Q-B / XP-X141Q-B	省電力 / LAN / HDBaseT	LAN / HDBaseT
XP-P721Q-W / XP-P601Q-W	ノーマルスタンバイ / スリープ	スリープ
XP-M401H-W / XP-M421W-W	(スタンバイモードの設定なし)	(非対応)

## コマンド

```
02h 00h 00h 00h 00h 02h
```

## レスポンス

◆ コマンド成功時

```
22h 00h <ID1> <ID2> 00h <CKS>
```

◆ コマンド失敗時

```
A2h 00h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

## 003. POWER OFF

プロジェクターの電源をオフします。

### [注意]

- 本コマンドにより電源オフを実行している間（クーリング時間を含みます）は、他のコマンドを受け付けできません。

### コマンド

```
02h 01h 00h 00h 00h 03h
```

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

```
22h 01h <ID1> <ID2> 00h <CKS>
```

#### ◆ コマンド失敗時

```
A2h 01h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

# 004. INPUT SW CHANGE

入力端子を切り替えます。

## コマンド

02h 03h 00h 00h 02h 01h <DATA01> <CKS>

### 【参考】

- データ部「DATA01」（入力端子）は、機種によって異なります。

機種名	入力端子					
	HDMI 1	HDMI 2	DisplayPort 1	DisplayPort 2	HDBaseT	SDI
XP-A201U-B	A1h	A2h	-	-	BFh	C4h
XP-X171Q-B / XP-X141Q-B	A1h	A2h	A6h	A7h	BFh	C4h
XP-P721Q-W / XP-P601Q-W	A1h	A2h	-	-	BFh	-
XP-M401H-W / XP-M421W-W	A1h	A2h	-	-	-	-

### ◆ コマンド例

入力端子を HDMI 1 端子（DATA01: A1h）に切り替える。

02h 03h 00h 00h 02h 01h A1h A9h

## レスポンス

### ◆ コマンド成功時

22h 03h <ID1> <ID2> 01h <DATA01> <CKS>

### 【参考】

- データ部「DATA01」は、実行結果が入ります。

パラメータ	実行結果
00h	正常終了
FFh	エラー終了（信号切り替えは実行されません）

### ◆ コマンド失敗時

A2h 03h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>



## 005. PICTURE MUTE ON

映像をミュートします。(映像を一時的に消します。)

### 【注意】

- ・次の動作が発生した場合には、映像のミュートは解除されます。
  - ・入力端子切替
  - ・映像信号切替

### コマンド

```
02h 10h 00h 00h 00h 12h
```

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

```
22h 10h <ID1> <ID2> 00h <CKS>
```

#### ◆ コマンド失敗時

```
A2h 10h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

## 006. PICTURE MUTE OFF

映像のミュートを解除します。

### コマンド

```
02h 11h 00h 00h 00h 13h
```

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

```
22h 11h <ID1> <ID2> 00h <CKS>
```

#### ◆ コマンド失敗時

```
A2h 11h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

## 007. SOUND MUTE ON

音声をミュート（一時的に消音）します。

### 【注意】

- 次の動作が発生した場合には、音声のミュートは解除されます。
  - ・入力端子切替
  - ・映像信号切替
  - ・音量調整

### コマンド

```
02h 12h 00h 00h 00h 14h
```

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

```
22h 12h <ID1> <ID2> 00h <CKS>
```

#### ◆ コマンド失敗時

```
A2h 12h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

## 008. SOUND MUTE OFF

音声のミュートを解除します。

### コマンド

```
02h 13h 00h 00h 00h 15h
```

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

```
22h 13h <ID1> <ID2> 00h <CKS>
```

#### ◆ コマンド失敗時

```
A2h 13h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

## 009. ONSCREEN MUTE ON

オンスクリーンをミュートします。(オンスクリーン表示を一時的に消します。)

### 【注意】

- ・次の動作が発生した場合には、オンスクリーンのミュートは解除されます。
  - ・入力端子切替
  - ・映像信号切替

### コマンド

```
02h 14h 00h 00h 00h 16h
```

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

```
22h 14h <ID1> <ID2> 00h <CKS>
```

#### ◆ コマンド失敗時

```
A2h 14h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

## 010. ONSCREEN MUTE OFF

オンスクリーンのミュートを解除します。

### コマンド

```
02h 15h 00h 00h 00h 17h
```

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

```
22h 15h <ID1> <ID2> 00h <CKS>
```

#### ◆ コマンド失敗時

```
A2h 15h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

# 011. PICTURE ADJUST

映像を調整します。

## コマンド

03h 10h 00h 00h 05h <DATA01> FFh <DATA02> ~ <DATA04> <CKS>

### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	調整対象	00h	明るさ (Brightness)
		01h	コントラスト (Contrast)
		02h	カラー (Color)
		03h	色相 (Hue)
		04h	シャープネス (Sharpness)
DATA02	調整モード	00h	絶対値指定
		01h	相対値指定
DATA03	調整値 (下位 8Bit)		
DATA04	調整値 (上位 8Bit)		

### ◆ コマンド例

① 明るさ (Brightness) を「10」に設定する

03h 10h 00h 00h 05h 00h FFh 00h 0Ah 00h 21h

② 明るさ (Brightness) を「-10」に設定する

03h 10h 00h 00h 05h 00h FFh 00h F6h FFh 0Ch

## レスポンス

### ◆ コマンド成功時

23h 10h <ID1> <ID2> 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

#### [参考]

・データ部「DATA01」と「DATA02」は、実行結果が入ります。

パラメータ	実行結果
0000h	正常終了
0000h 以外	エラー終了

### ◆ コマンド失敗時

A3h 10h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

## 012. VOLUME ADJUST

音量を調整します。

### コマンド

03h 10h 00h 00h 05h 05h 00h <DATA01> ~ <DATA03> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	調整モード	00h	絶対値指定
		01h	相対値指定
DATA02	調整値（下位 8Bit）		
DATA03	調整値（上位 8Bit）		

#### ◆ コマンド例

音量を「10」に設定する

03h 10h 00h 00h 05h 05h 00h 00h 0Ah 00h 27h

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

23h 10h <ID1> <ID2> 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

#### 【参考】

・データ部「DATA01」と「DATA02」は、実行結果が入ります。

パラメータ	実行結果
0000h	正常終了
0000h 以外	エラー終了

#### ◆ コマンド失敗時

A3h 10h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>



# 013. ASPECT ADJUST

アスペクトを変更します。

## コマンド

03h 10h 00h 00h 05h 18h 00h 00h <DATA01> 00h <CKS>

### ◆ データ部

項目	説明			
		XP-A201U-B	XP-X171Q-B / XP-X141Q-B	
DATA01	アスペクト	00h	4:3 (Windows)	—
		01h	レターボックス	—
		02h	ワイドスクリーン / 16:9	16:9
		04h	—	4:3
		06h	フル	16:10
		07h	ズーム	レターボックス
		0Bh	5:4	5:4
		0Ch	16:10	—
		0Dh	15:9	—
		0Eh	リアル	リアル
		0Fh	自動	ノーマル
		10h	ノーマル	—
		11h	—	2.35
12h	—	1.88		

## レスポンス

### ◆ コマンド成功時

23h 10h <ID1> <ID2> 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

#### 【参考】

・データ部「DATA01」と「DATA02」は、実行結果が入ります。

パラメータ	実行結果
0000h	正常終了
0000h 以外	エラー終了

### ◆ コマンド失敗時

A3h 10h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

# 014. LIGHT ADJUST

光源出力を調整します。

## コマンド

03h 10h 00h 00h 05h 96h FFh <DATA01> ~ <DATA03> <CKS>

### ◆ データ部

項目	説明	
DATA01	調整モード	00h 絶対値指定
		01h 相対値指定
DATA02	調整値（下位 8Bit）	
DATA03	調整値（上位 8Bit）	

## レスポンス

### ◆ コマンド成功時

23h 10h <ID1> <ID2> 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

#### 【参考】

- データ部「DATA01」と「DATA02」は、実行結果が入ります。

パラメータ	実行結果
0000h	正常終了
0000h 以外	エラー終了

### ◆ コマンド失敗時

A3h 10h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

# 015. INFORMATION REQUEST

プロジェクターの情報を取得します。

## コマンド

```
03h 8Ah 00h 00h 00h 8Dh
```

## レスポンス

### ◆ コマンド成功時

```
23h 8Ah <ID1> <ID2> 62h <DATA01> ~ <DATA98> <CKS>
```

### ◆ データ部

項目	説明
DATA01 ~ 49	プロジェクター名 (NUL : 終端文字列)
DATA50 ~ 82	システム予約
DATA83 ~ 86	ライト使用時間 (秒)
DATA87 ~ 90	システム予約
DATA91 ~ 98	システム予約

### ◆ コマンド失敗時

```
A3h 8Ah <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

### ◆ レスポンス例

ライト使用時間 18000 秒 (5 時間) の場合

ライト使用時間 (DATA83 ~ DATA86) = 18000 / 3600 = 5 時間となります。

```
23h 8Ah <ID1> <ID2> 62h <DATA01> ~ <DATA82> 50h 46h 00h 00h  
<DATA87> ~ <DATA98> <CKS>
```

#### [注意]

- 使用時間は秒単位で取得できますが、情報は 1 分ごとに更新されます。

# 016. LIGHT INFORMATION REQUEST

使用時間など、光源の情報を取得します。

## コマンド

03h 96h 00h 00h 02h 00h 01h 9Ch

## レスポンス

### ◆ コマンド成功時

23h 96h <ID1> <ID2> 06h 00h 01h <DATA01> ~ <DATA04> <CKS>

### ◆ データ部

項目	説明
DATA01 ~ 04	ライト使用時間 (秒)

### ◆ コマンド失敗時

A3h 96h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

### ◆ レスポンス例

ライト使用時間 18000 秒 (5 時間) の場合

ライト使用時間 (DATA03 ~ DATA06) = 18000 / 3600 = 5 時間となります。

23h 96h <ID1> <ID2> 06h 00h 01h 50h 46h 00h 00h <CKS>

### [注意]

- ・ライト使用時間は秒単位で取得できますが、情報は 1 分ごとに更新されます。

# 017. CARBON SAVINGS INFORMATION REQUEST

プロジェクターの CO2 削減量情報を取得します。

## コマンド

```
03h 9Ah 00h 00h 01h <DATA01> <CKS>
```

### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	対象	00h	累積 CO2 削減量
		01h	現在動作中の CO2 削減量

## レスポンス

### ◆ コマンド成功時

```
23h 9Ah <ID1> <ID2> 09h <DATA01> ~ <DATA09> <CKS>
```

### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	対象	00h	累積 CO2 削減量
		01h	現在動作中の CO2 削減量
DATA02 ~ 05	CO2 削減量 (キログラム、最大値 : 99999[kg])		
DATA06 ~ 09	CO2 削減量 (ミリグラム、最大値 : 999999[mg])		

### ◆ コマンド失敗時

```
A3h 9Ah <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

### ◆ レスポンス例

累積 CO2 削減量が 2460.06375[kg] の場合

```
23h 9Ah <ID1> <ID2> 09h 00h 9Ch 90h 00h 00h 06h F9h 00h 00h <CKS>
```

# 018. REMOTE KEY CODE

リモコンのキーコードを送信します。

## コマンド

02h 0Fh 00h 00h 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

### ◆ データ部

項目	説明
DATA01	キーコード (WORD 型)
DATA02	キーコードの組み合わせについては、以下の表「キーコード一覧」を参照してください。

<キーコード一覧>

キーコード	DATA01	DATA02	キー名称
2	02h	00h	POWER ON
3	03h	00h	POWER OFF
6	06h	00h	MENU
7	07h	00h	UP
8	08h	00h	DOWN
9	09h	00h	RIGHT
10	0Ah	00h	LEFT
11	0Bh	00h	ENTER
12	0Ch	00h	EXIT
13	0Dh	00h	STATUS
15	0Fh	00h	D-ZOOM +
16	10h	00h	D-ZOOM -
44	2Ch	00h	TEST
100	64h	00h	1
101	65h	00h	2
102	66h	00h	3
103	67h	00h	4
104	68h	00h	5
105	69h	00h	6
106	6Ah	00h	7
107	6Bh	00h	8
108	6Ch	00h	9
109	6Dh	00h	0
132	84h	00h	VOLUME UP
133	85h	00h	VOLUME DOWN
147	93h	00h	SHUTTER OPEN
148	94h	00h	SHUTTER CLOSE
229	E5h	00h	HDBaseT
238	Eeh	00h	LIGHT MODE
261	05h	01h	HDMI 1
259	03h	01h	ID SET
273	11h	01h	GEOMETRIC
276	14h	01h	AUX
280	18h	01h	HDMI 2

キーコード	DATA01	DATA02	キー名称
282	1Ah	01h	OSD MUTE OFF
283	1Bh	01h	OSD MUTE ON
284	1Ch	01h	USER1
285	1Dh	01h	USER2
286	1Eh	01h	USER3
288	20h	01h	SDI
289	21h	01h	DEFAULT

◆ コマンド例

キーコード「HDMI 1」を送信する

```
02h 0Fh 00h 00h 02h 05h 01h 19h
```

**レスポンス**

◆ コマンド成功時

```
22h 0Fh <ID1> <ID2> 01h <DATA01> <CKS>
```

**[参考]**

• データ部「DATA01」は、実行結果が入ります。

パラメータ	実行結果
00h	正常終了
FFh	エラー終了

◆ コマンド失敗時

```
A2h 0Fh <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

## 019. SHUTTER CLOSE

レンズシャッターを閉じます。

### コマンド

```
02h 16h 00h 00h 00h 18h
```

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

```
22h 16h <ID1> <ID2> 00h <CKS>
```

#### ◆ コマンド失敗時

```
A2h 16h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```



## 020. SHUTTER OPEN

レンズシャッターを開きます。

### コマンド

```
02h 17h 00h 00h 00h 19h
```

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

```
22h 17h <ID1> <ID2> 00h <CKS>
```

#### ◆ コマンド失敗時

```
A2h 17h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

# 021. LENS CONTROL

レンズの位置を調整します。

## コマンド

02h 18h 00h 00h 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	対象	00h	ズーム
		01h	フォーカス
		02h	レンズシフト (水平)
		03h	レンズシフト (垂直)
		06h	周辺フォーカス
DATA02	操作内容	00h	停止
		01h	プラス方向に 1 秒間駆動
		02h	プラス方向に 0.5 秒間駆動
		03h	プラス方向に 0.25 秒間駆動
		7Fh	プラス方向に駆動
		81h	マイナス方向に駆動
		FDh	マイナス方向に 0.25 秒間駆動
		FEh	マイナス方向に 0.5 秒間駆動
FFh	マイナス方向に 1 秒間駆動		

#### [注意]

- DATA02 の「7Fh」(プラス方向に駆動) あるいは「81h」(マイナス方向に駆動) を指定した場合は、「00h」(停止) を送信して停止してください。

## レスポンス

### ◆ コマンド成功時

22h 18h <ID1> <ID2> 01h <DATA01> <CKS>

#### [参考]

- データ部「DATA01」は、実行結果が入ります。

パラメータ	実行結果
00h	正常終了
FFh	エラー終了

### ◆ コマンド失敗時

A2h 18h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

#### [参考]

- レンズ駆動中に同一コマンドを送信すると、停止させないでレンズ位置を調整できます。

## 022. LENS CONTROL REQUEST

レンズの位置を取得します。

### コマンド

02h 1Ch 00h 00h 02h <DATA01> 00h <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	対象	00h	ズーム
		01h	フォーカス
		02h	レンズシフト (水平)
		03h	レンズシフト (垂直)
		06h	周辺フォーカス

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

22h 1Ch <ID1> <ID2> 08h <DATA01> 00h <DATA02> ~ <DATA07> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	対象	00h	ズーム
		01h	フォーカス
		02h	レンズシフト (水平)
		03h	レンズシフト (垂直)
		06h	周辺フォーカス
DATA02	調整範囲の上限値 (下位 8Bit)		
DATA03	調整範囲の上限値 (上位 8Bit)		
DATA04	調整範囲の下限値 (下位 8Bit)		
DATA05	調整範囲の下限値 (上位 8Bit)		
DATA06	現在値 (下位 8Bit)		
DATA07	現在値 (上位 8Bit)		

#### ◆ コマンド失敗時

A2h 1Ch <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

## 023. LENS CONTROL 2

レンズを指定した位置に移動します。

### コマンド

02h 1Dh 00h 00h 04h <DATA01> ~ <DATA04> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	対象	00h	ズーム
		01h	フォーカス
		02h	レンズシフト (水平)
		03h	レンズシフト (垂直)
		06h	周辺フォーカス
		FFh	停止
DATA02	調整モード	00h	絶対値指定
		02h	相対値指定
DATA03	調整値 (下位 8Bit)		
DATA04	調整値 (上位 8Bit)		

#### [注意]

• DATA01 の「FFh」(停止) を指定した場合は、調整モードと調整値は参照されません。

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

22h 1Dh <ID1> <ID2> 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	対象	00h	ズーム
		01h	フォーカス
		02h	レンズシフト (水平)
		03h	レンズシフト (垂直)
		06h	周辺フォーカス
		FFh	停止
DATA02	調整モード	00h	絶対値指定
		02h	相対値指定

#### ◆ コマンド失敗時

A2h 1Dh <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

## 024. LENS MEMORY CONTROL

レンズメモリーを制御します。

**【参考】**

- 基準レンズメモリーの制御は「025. REFERENCE LENS MEMORY CONTROL」(→次ページ)を参照してください。

### コマンド

02h 1Eh 00h 00h 01h <DATA01> <CKS>

◆ データ部

項目	説明		
DATA01	操作内容	00h	移動
		01h	登録
		02h	リセット

### レスポンス

◆ コマンド成功時

22h 1Eh <ID1> <ID2> 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

◆ データ部

項目	説明		
DATA01	操作内容	00h	移動
		01h	登録
		02h	リセット
DATA02	実行結果	00h	正常終了
		FFh	エラー終了

◆ コマンド失敗時

A2h 1Eh <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

## 025. REFERENCE LENS MEMORY CONTROL

基準レンズメモリーを制御します。

**【参考】**

- レンズメモリーの制御は「024. LENS MEMORY CONTROL」（→前ページ）を参照してください。
- 「029. LENS PROFILE SET」（→42 ページ）で選択したプロファイル番号を制御します。

### コマンド

02h 1Fh 00h 00h 01h <DATA01> <CKS>

◆ データ部

項目	説明	
DATA01	操作内容	00h 移動
		01h 登録
		02h リセット

### レスポンス

◆ コマンド成功時

22h 1Fh <ID1> <ID2> 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

◆ データ部

項目	説明	
DATA01	操作内容	00h 移動
		01h 登録
		02h リセット
DATA02	実行結果	00h 正常終了
		FFh エラー終了

◆ コマンド失敗時

A2h 1Fh <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

## 026. LENS MEMORY OPTION REQUEST

レンズメモリーのオプション設定値を取得します。

### コマンド

02h 20h 00h 00h 01h <DATA01> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	対象	00h	信号別読出し
		01h	映像ミュート

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

22h 20h <ID1> <ID2> 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	対象	00h	信号別読出し
		01h	映像ミュート
DATA02	設定値	00h	オフ
		01h	オン

#### ◆ コマンド失敗時

A2h 20h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

## 027. LENS MEMORY OPTION SET

レンズメモリーのオプションを設定します。

### コマンド

02h 21h 00h 00h 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	対象	00h	信号別読出し
		01h	映像ミュート
DATA02	設定値	00h	オフ
		01h	オン

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

22h 21h <ID1> <ID2> 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	対象	00h	信号別読出し
		01h	映像ミュート
DATA02	実行結果	00h	正常終了
		01h	エラー終了

#### ◆ コマンド失敗時

A2h 21h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>



## 028. LENS INFORMATION REQUEST

レンズの状態を取得します。

### コマンド

02h 22h 00h 00h 01h 00h 25h

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

22h 22h <ID1> <ID2> 02h 00h <DATA01> <CKS>

#### ◆ データ部

項目		説明							
DATA01	対象	Bit0	レンズメモリー	0	停止	Bit4	レンズシフト (垂直)	0	停止
				1	動作中			1	動作中
		Bit1	ズーム	0	停止	Bit5	システム予約		
				1	動作中				
		Bit2	フォーカス	0	停止	Bit6	システム予約		
				1	動作中				
		Bit3	レンズシフト (水平)	0	停止	Bit7	システム予約		
				1	動作中				

#### ◆ コマンド失敗時

A2h 22h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

## 029. LENS PROFILE SET

基準レンズメモリーのプロファイル番号を選択します。

### コマンド

02h 27h 00h 00h 01h <DATA01> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	プロファイル番号	00h	プロファイル 1
		01h	プロファイル 2

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

22h 27h <ID1> <ID2> 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	プロファイル番号	00h	プロファイル 1
		01h	プロファイル 2
DATA02	実行結果	00h	正常終了
		01h	エラー終了

#### ◆ コマンド失敗時

A2h 27h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

## 030. LENS PROFILE REQUEST

選択されている基準レンズメモリーのプロファイル番号を取得します。

### コマンド

02h 28h 00h 00h 00h 2Ah

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

22h 28h <ID1> <ID2> 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明	説明	
		DATA01	プロファイル番号
		01h	プロファイル 2
DATA02	システム予約		

#### ◆ コマンド失敗時

A2h 28h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

# 031. GAIN PARAMETER REQUEST

映像、音声などの調整値を取得します。

## コマンド

03h 05h 00h 00h 03h <DATA01> 00h 00h <CKS>

### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	調整値名称	00h	映像 - 明るさ
		01h	映像 - コントラスト
		02h	映像 - カラー
		03h	映像 - 色相
		04h	映像 - シャープネス
		05h	音量
		96h	ライト調整

### ◆ コマンド例

映像（ブライトネス）の調整値を取得する

03h 05h 00h 00h 03h 00h 00h 00h 0Bh

## レスポンス

### ◆ コマンド成功時

23h 05h <ID1> <ID2> 10h <DATA01> ~ <DATA16> <CKS>

### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	調整値のステータス	00h	表示不可
		01h	調整不可
		02h	調整可
		FFh	指定ゲインは存在しない
DATA02	調整範囲の上限値（下位 8Bit）		
DATA03	調整範囲の上限値（上位 8Bit）		
DATA04	調整範囲の下限値（下位 8Bit）		
DATA05	調整範囲の下限値（上位 8Bit）		
DATA06	デフォルト値（下位 8Bit）		
DATA07	デフォルト値（上位 8Bit）		
DATA08	現在値（下位 8Bit）		
DATA09	現在値（上位 8Bit）		
DATA10	調整幅大（下位 8Bit）		
DATA11	調整幅大（上位 8Bit）		
DATA12	調整幅小（下位 8Bit）		

DATA13	調整幅小（上位 8Bit）		
DATA14	デフォルト値の有効・無効状態	00h	デフォルト値は無効
		01h	デフォルト値は有効
DATA15	システム予約		
DATA16	システム予約		

◆ コマンド失敗時

A3h 05h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
---

## 032. SETTING REQUEST

プロジェクターの情報を取得します。

### コマンド

00h 85h 00h 00h 01h 00h 86h

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

20h 85h <ID1> <ID2> 20h <DATA01> ~ <DATA32> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	ベースモデルタイプ（下記の [参考] をご覧ください。）		
DATA02			
DATA03			
DATA04	音声機能	00h	機能なし
		01h	機能あり
DATA05	カレンダー機能	00h	機能なし
		01h	時計機能あり
		02h	スリープタイマー機能あり
		03h	時計機能あり、スリープタイマー機能あり
DATA06 ~ 32	システム予約		

#### [参考]

##### • ベースモデルタイプ

項目	XP-A201U-B	XP-X171Q-B	XP-X141Q-B	XP-P721Q-W	XP-P601Q-W
DATA01	46h	45h	45h	43h	43h
DATA02	00h	00h	01h	00h	01h
DATA03	10h	10h	10h	10h	10h

#### ◆ コマンド失敗時

A0h 85h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

## 033. RUNNING STATUS REQUEST

プロジェクターの動作状態を取得します。

### コマンド

00h 85h 00h 00h 01h 01h 87h

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

20h 85h <ID1> <ID2> 10h <DATA01> ~ <DATA16> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明	
DATA01	システム予約	
DATA02	システム予約	
DATA03	電源状態	00h スタンバイ
		01h パワーオン
		FFh この項目には対応していません。
DATA04	クーリング処理	00h 未実行
		01h 実行中
		FFh この項目には対応していません。
DATA05	パワーオン・オフ処理	00h 未実行
		01h 実行中
		FFh この項目には対応していません。
DATA06	動作状態	00h スタンバイ (スリープ)
		04h パワーオン
		05h クーリング中
		06h スタンバイ (エラー発生)
		0Fh スタンバイ (省電力)
		10h ネットワークスタンバイ
		FFh この項目には対応していません。
DATA07 ~ 16	システム予約	

#### ◆ コマンド失敗時

A0h 85h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

# 034. INPUT STATUS REQUEST

プロジェクターの表示信号情報を取得します。

## コマンド

00h 85h 00h 00h 01h 02h 88h

## レスポンス

### ◆ コマンド成功時

20h 85h <ID1> <ID2> 10h <DATA01> ~ <DATA16> <CKS>

### ◆ データ部

項目	説明	
DATA01	信号切替え処理	00h 未実行
		01h 実行中
		FFh この項目には対応していません。
DATA02	信号リスト番号	00h ~ C7h 信号リスト番号 - 1
		FFh この項目には対応していません。
DATA03	選択信号種別 1	01h 1
		02h 2
		03h 3
		04h 4
		05h 5
DATA04	選択信号種別 2	21h HDMI
		22h DisplayPort
		27h HDBaseT
		28h SDI
		FFh Not Source Input
DATA05	信号リストタイプ	00h デフォルト
		01h ユーザー
		FFh この項目には対応していません。
DATA06	テストパターン表示	00h 非表示
		01h 表示中
		FFh この項目には対応していません。
DATA07	システム予約	
DATA08	システム予約	
DATA09	表示内容	00h 映像信号表示中
		01h 無信号
		02h -
		03h テストパターン表示中
		04h -
		05h テストパターン表示中
FFh この項目には対応していません。		
DATA10 ~ 16	システム予約	



**[注意]**

• **DATA02 の信号リスト番号について**

信号リスト番号は 1 少ない値が取得されます。実際の番号は取得した値に 1 を足してください。

**[参考]**

• 選択信号種別については、以下の表をご覧ください。

対応機種	信号種別	DATA03	DATA04
XP-A201U-B	HDMI 1	01h	21h
	HDMI 2	02h	21h
	HDBaseT	01h	27h
	SDI	01h	28h
XP-X171Q-B /XP-X141Q-B	HDMI 1	01h	21h
	HDMI 2	02h	21h
	DisplayPort 1	01h	22h
	DisplayPort 2	02h	22h
	HDBaseT	01h	27h
	SDI	01h	28h
XP-P721Q-W /XP-P601Q-W	HDMI 1	01h	21h
	HDMI 2	02h	21h
	HDBaseT	01h	27h

◆ **コマンド失敗時**

```
A0h 85h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

◆ **レスポンス例**

信号リスト番号が 10 の場合

```
20h 85h <ID1> <ID2> 10h <DATA01> 09h <DATA03> ~ <DATA16> <CKS>
```

## 035. MUTE STATUS REQUEST

プロジェクターのミュート状態を取得します。

### コマンド

00h 85h 00h 00h 01h 03h 89h

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

20h 85h <ID1> <ID2> 10h <DATA01> ~ <DATA16> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明	
DATA01	映像ミュート	00h オフ
		01h オン
		FFh この項目には対応していません。
DATA02	音声ミュート	00h オフ
		01h オン
		FFh この項目には対応していません。
DATA03	オンスクリーンミュート	00h オフ
		01h オン
		FFh この項目には対応していません。
DATA04	強制オンスクリーンミュート	00h オフ
		01h オン
		FFh この項目には対応していません。
DATA05	オンスクリーン表示	00h 非表示
		01h 表示中
		FFh この項目には対応していません。
DATA06 ~ 16	システム予約	

#### ◆ コマンド失敗時

A0h 85h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

## 036. MODEL NAME REQUEST

プロジェクターの機種名を取得します。

### コマンド

```
00h 85h 00h 00h 01h 04h 8Ah
```

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

```
20h 85h <ID1> <ID2> 20h <DATA01> ~ <DATA32> <CKS>
```

#### ◆ データ部

項目	説明
DATA01 ~ 32	機種名 (NUL : 終端文字列)

#### ◆ コマンド失敗時

```
A0h 85h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

## 037. FREEZE CONTROL

フリーズ（静止）のオン・オフを制御します。

### コマンド

00h 98h 00h 00h 01h <DATA01> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	操作内容	01h	フリーズ（静止） オン
		02h	フリーズ（静止） オフ

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

21h 98h <ID1> <ID2> 01h <DATA01> <CKS>

#### 【参考】

- データ部「DATA01」は、実行結果が入ります。

パラメータ	実行結果
00h	正常終了
01h	エラー終了

#### ◆ コマンド失敗時

A1h 98h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

## 038. INFORMATION STRING REQUEST

プロジェクターで表示している情報文字列（英語）を取得します。

### コマンド

```
00h D0h 00h 00h 03h 00h <DATA01> 01h <CKS>
```

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	情報種別	03h	水平同期周波数
		04h	垂直同期周波数

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

```
20h D0h <ID1> <ID2> LEN <DATA01> 01h <DATA02> ~ <DATA??> <CKS>
```

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	情報種別	03h	水平同期周波数
		04h	垂直同期周波数
DATA02	ラベル／情報文字列長（NUL 文字は含まない）		
DATA03 ~ ??	ラベル／情報文字列（NUL：終端文字列）		

#### ◆ コマンド失敗時

```
A0h D0h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

#### 【参考】

- ・「LEN」および「DATA??」については「2-2. パラメータ」（→ [7 ページ](#)）をご覧ください。

## 039. LIGHT MODE REQUEST

ライトモードの設定値を取得します。

### コマンド

03h B0h 00h 00h 01h 07h BBh

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

23h B0h <ID1> <ID2> 02h 07h <DATA01> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明	説明		
		XP-A201U-B	XP-X171Q-B / XP-X141Q-B	
DATA01	ライトモードの設定値	00h	ノーマル	ノーマル
		02h	-	エコ
		04h	長寿命	-
		06h	静音	-
		07h	-	フル

#### ◆ コマンド失敗時

A3h B0h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

## 040. LAN PROJECTOR NAME REQUEST

プロジェクター名を取得します。

### コマンド

```
03h B0h 00h 00h 01h 2Ch E0h
```

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

```
23h B0h <ID1> <ID2> 12h 2Ch <DATA01> ~ <DATA17> <CKS>
```

#### ◆ データ部

項目	説明
DATA01 ~ 17	プロジェクター名 (NUL : 終端文字列)

#### ◆ コマンド失敗時

```
A3h B0h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
```

## 041. LAN MAC ADDRESS STATUS REQUEST

プロジェクターの MAC アドレスを取得します。

### コマンド

03h B0h 00h 00h 02h 9Ah 00h 4Fh

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

23h B0h <ID1> <ID2> 08h 9Ah 00h <DATA01> ~ <DATA06> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明
DATA01 ~ 06	MAC アドレス

#### ◆ コマンド失敗時

A3h B0h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

#### ◆ レスポンス例

プロジェクターの MAC アドレスが「01h : 23h : 45h : 67h : 89h : ABh」の場合、次のようなレスポンスが返されます。

23h B0h <ID1> <ID2> 08h 9Ah 00h 01h 23h 45h 67h 89h ABh <CKS>



## 042. PIP/PICTURE BY PICTURE REQUEST

ピクチャーインピクチャーおよびピクチャーバイピクチャーの設定値を取得します。

### コマンド

03h B0h 00h 00h 02h C5h <DATA01> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	対象	00h	モード
		01h	開始位置
		02h	サブ入力 / サブ入力 1
		09h	サブ入力 2
		0Ah	サブ入力 3

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

23h B0h <ID1> <ID2> 03h C5h <DATA01> <DATA02> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	対象	00h	モード
		01h	開始位置
		02h	サブ入力 / サブ入力 1
		09h	サブ入力 2
		0Ah	サブ入力 3
DATA02	設定値 (DATA01 が「00h: モード」の場合)	00h	子画面設定 (ピクチャーインピクチャー)
		01h	PICTURE BY PICTURE
	設定値 (DATA01 が「01h: 開始位置」の場合)	00h	上端 - 左端
		01h	上端 - 右端
		02h	下端 - 左端
		03h	下端 - 右端
	サブ入力設定値 (DATA01 が「02h: サブ入力 / サブ入力 1」の場合)		
	サブ入力設定値 (DATA01 が「09h: サブ入力 2」の場合)		
	サブ入力設定値 (DATA01 が「0Ah: サブ入力 3」の場合)		

#### 【参考】

- サブ入力設定値については、以下の表をご覧ください。

対応機種	DATA02				
	00h	03h	04h	08h	0Bh
XP-A201U-B	OFF	HDMI 1	HDMI 2	HDBaseT	SDI

## ◆ コマンド失敗時

A3h B0h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
---

## 043. EDGE BLENDING MODE REQUEST

エッジブレンディングの設定値を取得します。

### コマンド

03h B0h 00h 00h 02h DFh 00h 94h

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

23h B0h <ID1> <ID2> 03h DFh 00h <DATA01> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明	
DATA01	設定値	00h オフ
		01h オン

#### ◆ コマンド失敗時

A3h B0h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

# 044. LIGHT MODE SET

ライトモードを設定します。

## コマンド

03h B1h 00h 00h 02h 07h <DATA01> <CKS>

### ◆ データ部

項目	説明	説明		
		XP-A201U-B	XP-X171Q-B / XP-X141Q-B	
DATA01	ライトモードの設定値	00h	ノーマル	ノーマル
		02h	-	エコ
		04h	長寿命	-
		06h	静音	-
		07h	-	フル

## レスポンス

### ◆ コマンド成功時

23h B1h <ID1> <ID2> 02h 07h <DATA01> <CKS>

#### [参考]

・データ部「DATA01」は、実行結果が入ります。

パラメータ	実行結果
00h	正常終了
01h	エラー終了

### ◆ コマンド失敗時

A3h B1h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

## 045. LAN PROJECTOR NAME SET

プロジェクター名を設定します。

### コマンド

03h B1h 00h 00h 12h 2Ch <DATA01> ~ <DATA16> 00h <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明
DATA01 ~ 16	プロジェクター名 (最大 16 バイト)

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

23h B1h <ID1> <ID2> 02h 2Ch <DATA01> <CKS>

#### [参考]

- データ部「DATA01」は、実行結果が入ります。

パラメータ	実行結果
00h	正常終了
01h	エラー終了

#### ◆ コマンド失敗時

A3h B1h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

# 046. PIP/PICTURE BY PICTURE SET

ピクチャーインピクチャーおよびピクチャーバイピクチャーを設定します。

## コマンド

03h B1h 00h 00h 03h C5h <DATA01> <DATA02> <CKS>

### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	対象	00h	モード
		01h	開始位置
		02h	サブ入力 / サブ入力 1
		09h	サブ入力 2
		0Ah	サブ入力 3
DATA02	設定値 (DATA01 が「00h:モード」の場合)	00h	子画面設定 (ピクチャーインピクチャー)
		01h	PICTURE BY PICTURE
	設定値 (DATA01 が「01h:開始位置」の場合)	00h	上端 - 左端
		01h	上端 - 右端
		02h	下端 - 左端
		03h	下端 - 右端
	サブ入力設定値 (DATA01 が「02h:サブ入力 / サブ入力 1」の場合)		
	サブ入力設定値 (DATA01 が「09h:サブ入力 2」の場合)		
サブ入力設定値 (DATA01 が「0Ah:サブ入力 3」の場合)			

### 【参考】

• サブ入力設定値については、以下の表をご覧ください。

対応機種	DATA02				
	00h	03h	04h	08h	0Bh
XP-A201U-B	OFF	HDMI 1	HDMI 2	HDBaseT	SDI

## レスポンス

### ◆ コマンド成功時

23h B1h <ID1> <ID2> 03h C5h <DATA01> <DATA02> <CKS>

### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	対象	00h	モード
		01h	開始位置
		02h	サブ入力 / サブ入力 1
		09h	サブ入力 2
		0Ah	サブ入力 3
DATA02	実行結果	00h	正常終了
		01h	エラー終了

## ◆ コマンド失敗時

A3h B1h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
---

## 047. EDGE BLENDING MODE SET

エッジブレンディングを設定します。

### コマンド

03h B1h 00h 00h 03h DFh 00h <DATA01> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	設定値	00h	オフ
		01h	オン

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

23h B1h <ID1> <ID2> 03h DFh 00h <DATA01> <CKS>

#### 【参考】

- データ部「DATA01」は、実行結果が入ります。

パラメータ	実行結果
00h	正常終了
01h	エラー終了

#### ◆ コマンド失敗時

A3h B1h <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>



## 048. BASE MODEL TYPE REQUEST

プロジェクターのベースモデルタイプを取得します。

### コマンド

00h BFh 00h 00h 01h 00h C0h

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

20h BFh <ID1> <ID2> 10h 00h <DATA01> ~ <DATA15> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明
DATA01 DATA02	ベースモデルタイプ
DATA03 ~ 11	機種名 (NUL : 終端文字列)
DATA12 DATA13	ベースモデルタイプ
DATA14 DATA15	システム予約

#### [参考]

##### • ベースモデルタイプ

項目	XP-A201U-B	XP-X171Q-B	XP-X141Q-B	XP-P721Q-W	XP-P601Q-W
DATA01	FFh	FFh	FFh	FFh	FFh
DATA02	46h	45h	45h	43h	43h
DATA12	00h	00h	01h	00h	01h
DATA13	10h	10h	10h	10h	10h

#### ◆ コマンド失敗時

A0h BFh <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

## 049. SERIAL NUMBER REQUEST

プロジェクターのシリアル番号を取得します。

### コマンド

03h BFh 00h 00h 02h 01h 06h C8h

### レスポンス

#### ◆ コマンド成功時

20h BFh <ID1> <ID2> 12h 01h 06h <DATA01> ~ <DATA16> <CKS>

#### ◆ データ部

項目	説明
DATA01 ~ 16	シリアル番号 (NUL : 終端文字列)

#### ◆ コマンド失敗時

A0h BFh <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>

# 050. PROJECTOR INFORMATION REQUEST

プロジェクターの基本的な動作状態を取得します。

## コマンド

00h BFh 00h 00h 01h 02h C2h

## レスポンス

### ◆ コマンド成功時

20h BFh <ID1> <ID2> 10h 02h <DATA01> ~ <DATA15> <CKS>

### ◆ データ部

項目	説明		
DATA01	動作状態	00h	スタンバイ (スリープ)
		04h	パワーオン
		05h	クーリング中
		06h	スタンバイ (エラー発生)
		0Fh	スタンバイ (省電力)
		10h	ネットワークスタンバイ
DATA02	表示内容	00h	映像信号表示中
		01h	無信号
		03h	テストパターン表示中
		05h	テストパターン (User) 表示中
		10h	信号切り替え中
DATA03	選択信号種別 1	01h	1
		02h	2
		03h	3
		04h	4
		05h	5
DATA04	選択信号種別 2	21h	HDMI
		22h	DisplayPort
		27h	HDBaseT
		28h	SDI
		FFh	Not Source Input
DATA05	システム予約		
DATA06	映像ミュート	00h	オフ
		01h	オン
DATA07	音声ミュート	00h	オフ
		01h	オン
DATA08	オンスクリーンミュート	00h	オフ
		01h	オン
DATA09	フリーズ (静止) 状態	00h	オフ
		01h	オン
DATA10 ~ 15	システム予約		

**[参考]**

• 選択信号種別については、以下の表をご覧ください。

対応機種	信号種別	DATA03	DATA04
XP-A201U-B	HDMI 1	01h	21h
	HDMI 2	02h	21h
	HDBaseT	01h	27h
	SDI	01h	28h
XP-X171Q-B /XP-X141Q-B	HDMI 1	01h	21h
	HDMI 2	02h	21h
	DisplayPort 1	01h	22h
	DisplayPort 2	02h	22h
	HDBaseT	01h	27h
	SDI	01h	28h
XP-P721Q-W /XP-P601Q-W	HDMI 1	01h	21h
	HDMI 2	02h	21h
	HDBaseT	01h	27h

◆ コマンド失敗時

A0h Bfh <ID1> <ID2> 02h <ERR1> <ERR2> <CKS>
---



**SHARP®**

シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社